

心を通わす交流で菊陽町と屋久島町の魅力に出会う

両町の交流が始まり、はや20年。その間子ども会や婦人会、各種団体など多くの人が心を通わしながら親睦を深めてきました。私たちの絆は、これまで重ねた交流と今後の変わらぬ友情でますます固く結ばれることでしょう。



ふるさと産業祭開会式



菊陽町特産品販売ブース

菊陽の味を屋久島へ

屋久島町ふるさと産業祭の菊陽町特産品販売ブースには新鮮な野菜などを買い求める人が多く並び、短時間で完売します。「いつも楽しみにしている」との声も聞かれ、両町のつながりを直接感じる機会です。



屋久島の森



ヤクタネゴヨウ

屋久島の自然が憩いの場に

両町の友好を願い、菊陽杉並木公園の一角に設置された「屋久島の森」。屋久島自生の樹木が植えられ、『世界自然遺産の島』と書いた石碑が設置されています。現在、町民の憩いの場として親しまれています。



菊陽町「屋久島の森」



屋久島町「くぐり杉」

子どもたちの交流

屋久島町と菊陽町の子どもたちは1年ごとにお互いの町を訪れ、交流を行います。菊陽町からの参加者は、普段は体験できない素晴らしい自然を感じながら、屋久島町の子どもたちとの交流を行っています。



すぎなみフェスタ開会式



屋久島町特産品販売コーナー

屋久島の味を菊陽へ

すぎなみフェスタの屋久島町特産品販売コーナーでは、屋久島特産のかんきつ類「たんかん」、漁獲量日本一のトビウオや屋久杉を使った箸などが販売され、訪れた人の目を引きまします。両町のつながりを知り、距離が縮まる一日です。



屋久島地杉



菊陽中部小学校多目的室

屋久島から菊陽への贈り物

菊陽中部小学校の多目的室には、屋久島町寄贈の屋久島地杉を使っています。地杉が中部小学校の教室に使われるまでの工程をパネルにし、屋久島町の地杉と学校の間を児童や保護者、地域の皆さんに紹介しています。



菊陽町役場「森の精」



屋久島町「二代大杉」

女性たちの交流

菊陽町地域婦人会と屋久島町女性団体連絡協議会は、約20年にわたり相互訪問による交流活動を続け、お互いの活動について意見を交わし見聞を広めてきました。これからは親睦と友好の絆を深めていきます。